

## 新春挨拶

### 新年のごあいさつ



参議院議員  
泉 信也

紀宮内親王殿下がご婚約されましたことを心からお祝い申し上げ、皇室の一層のご繁栄を祈念申し上げます。

新春を迎えるに当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は一方ならぬお力添えを賜り、誠にありがとうございました。

昨年七月の選挙におきまして三期目の当選をさせていただき心から感謝申し上げます。

今後とも皆様のご理解のもと、運輸界を代表する自由民主党の議員の一人として活動して参りたいと存じます。

平成四年に国政へお送りいただきましてから三期・十三年目になりますが、この間参議院運輸委員長、国土交通副大臣、経済産業副大臣を務め、現在は経済産業委員会の理事を拝命いたしております。

これも、偏に皆様のお力添えの賜物であり、深く感謝し、厚くお礼申し上げます。

さて、去年は新潟県中越地震など大きな災害が発生し、多大な被害をもたらしました。被災地の皆様にお見舞い申し上げますとともに、これから寒さが一段と厳しくなるなか大変なご苦勞もおありと存じますが、ご自愛の上お過ごしいただきま

すようお願いいたします。

景気に回復の動きが出たとはいえ、地域によりまた業種により、今もまだ模様様の状況が見られます。これまでは、公共事業を通じ、地方経済の下支えをして参りましたが、国の財政は安易な財政出動を許す状況にないことはご承知のとおりです。

しかし、去年の選挙戦を通じ、各地で港湾整備の緊急性、地震・津波に対する不安さを訴えられました。コンテナ輸送に代表される輸送革新は、財政の状況にかかわらず、間断なく進んでいます。地震の発生もこれまた同様であります。各地のご要請にお応えすべく、一層精進して参ります。

さらに、民間の活力と地方のやる気を引き出すために、地域経済を支える中小企業を応援し、雇用対策に力を注ぎ、経済の活性化を実現することが港湾界の繁栄につながるものと考え、地方経済の再生にも意を尽くして参ります。

また、憲法改正、人材の育成のための教育基本法の改正など、今後の日本を占う命題にも積極的に取り組んで参ります。

皆様にはなお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、社団法人 日本作業船協会のご発展と、皆様のご健勝をお祈りし、新年のご挨拶といたします。

平成17年元旦